DICOM Viewer　簡易取扱説明書

① 本紙には、DICOM 画像をご覧頂くためのビューワー、[CODONICS Viewer]の操作方法を記載していますので、以下の手順に従って操作してください。なお、この DICOM ビューワーは Windows 2000/XP 搭載のパソコンでご利用できます。

② ビューワーの起動

ディスクをパソコンに挿入すると自動的に DICOM ﾋﾞｭｰﾜｰが起動します。自動起動しない場合は、「マイコンピューター」の「CD ドライブ」から開くを押して、 左図をダブルクリックして下さい。

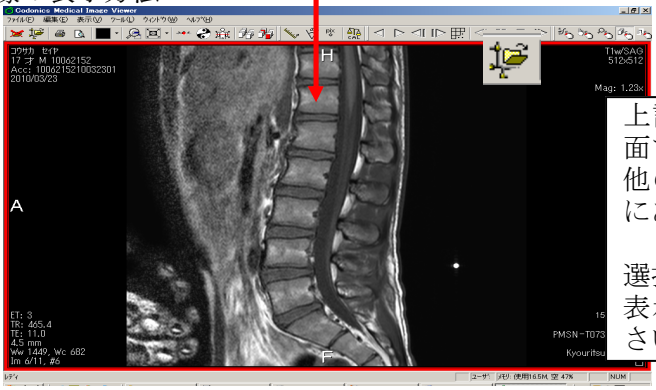
RunViewer.bat

自動で右画面が開きます

③　画像の選択方法

左画面のように患者ﾘｽﾄと画像データが表示されますので赤丸のように表示させたい所を選択して、右クリックで画像表示を選んで下さい。

④　画像の表示方法



上記で選択した画像が下のような画面で表示されます。
他のシリーズを見る時は画面左上部にある　　をクリックすると③の

選択画面が表示されますのでそこで表示させたいシリーズを選んでください

⑤画像の見方Ⅰ

画面を分割して違うシリーズを表示する時は、赤丸の所を押して分割数を選び、増えた黒い画面上で右クリックすると、下図のような画面が出ますのでそこでビュー(V)を選び、表示させたいシリーズを選びます

スライスラインの表示方法は、上図の方法で分割して、画面の上にある青丸の表示(V)を押して、ﾘﾌｧﾚﾝｽﾗｲﾝ(F)で表示中のラインのみなら現在のラインを押す。全部必要なら、全てのラインを押してください。

⑥画像の見方Ⅱとツールの見方

青色で囲んでいる辺りにマウスを持っていくと緑色で囲んだ △▽が表示されますのでこれを押すだけでも前後のシリーズなどに画像を移動できます。

	左は現在の画像を閉じて初期選択画面へ、右側は現在の画像を表示したまま初期選択画面を開きます。
	印刷および印刷プレビュー時に使います。
	複数画面で観察するときに左アイコン右側の▼ボタンを押して右の画面数選択アイコンで画面数を設定できます。
	虫メガネアイコン。見たい部分を拡大できます。
	ウインドウサイズを変更します。左のアイコンをクリックすると右の選択アイコンが現れ、上のアイコンでフレームに合わせて拡大縮小表示、下のアイコンで1:1表示です。
	ウインドウ値を100%に戻すときに使います。
	クリックするごとに白黒反転します。
	複数のシリーズの同期を行います。左アイコンは1枚目からの同期、右アイコンは途中からの同期設定ができます。
	長さ・角度・ピクセル数計測、校正ができます。
	コマ送り、ページ送りの時に使います。
	分割表示の設定を行います。左アイコンを押して右の分割レイアウト設定アイコンで選択します。
	シネモード(動画)時に使います。右端アイコンで開始、押す毎に高速化、左端アイコンは押す毎に低速化します。
	全てマウスの左ボタンを長押ししながら(カーソルの形が変わります)上下左右に動かして画質調整、画像移動、ズーミング、コマ送り、ドラッグ&ドロップを行います。